## パラグアイ内政・外交報告(9月分) 政治情勢

2019年10月作成

### 1 内政

(1)農牧大臣及び法務大臣の就任

12日、ロドルフォ・マックス・フリードマン・アルファロ上院議員がデニス・リチ農牧大臣の後任として、また、エベル・オスバルド・オベラル・ベニテス下院議員が、フリオ・ハビエル・リオス法務大臣の後任として、アブド・ベニテス大統領の前で大臣就任の宣誓を行った。両大臣は政令第2498号及び同第2499号により指名され、大統領府での宣誓式により大臣職に就任した。

### 2 外交

(1) 台湾の国際社会参加に対する支持表明

5日, リーバス外相は, 当地台湾「大使」の表敬を受けた際, 台湾の国際社会参加に対し支持を表明した。

(2)イバンカ・トランプ米大統領補佐官及びサリバン米国務副長官のパラグア イ訪問

6日、アブド・ベニテス大統領は、パラグアイを訪問したイバンカ・トランプ米大統領補佐官及びサリバン米国務副長官と会談した。会談では、パラグアイにおける女性への支援及び米パラグアイ関係について意見交換が行われた。

(3) リーバス外相のブラジル訪問

9日,ブラジルを訪問中のリーバス外相は、伯外務省において、アラウージョ伯外相と会談した。今回のリーバス外相の訪問は外相就任後初めてのブラジルへの公式訪問であった。両外相は、イタイプ二国間電力発電所、自動車協定、メルコスール、インフラ融合及び接続性、越境犯罪撲滅、ベネズエラ情勢に関して意見交換した。

(4) リーバス外相の台湾関係の立場維持にかかる発言

20日,リーバス外相は、報道関係者との会合において、台湾関係の立場を変えることはない旨述べた。

(5) 第74回国連総会におけるリーバス外相の一般討論演説

27日,リーバス外相は、第74回国連総会において一般討論演説を行った。演説のポイントは以下のとおり。

ア:パラグアイは,地球規模課題を解決する効果的な方法として,多国間主義及び国際法基盤の強化の重要性を再確認し,国際法の遵守と普遍的原則・価値を擁護する。

イ:持続可能な開発に向けて、内陸開発途上国は特別な措置を要する特殊な課題に直面している。ゆえに、国際社会の、特に通り道となる隣国の責務は重要。 ウ:域内及び二地域間統合のプロセスを通じて、パラグアイは国内外の平和と 繁栄の実現に貢献しようとしており、その結実がEUメルコスール及びEFT AメルコスールFTAの交渉完了である。

エ:パラグアイは2030アジェンダの枠組のなかで、地域及び世界レベルで 南南協力及び三角協力の制度化を強化し続ける責務を再確認する。

オ:ベネズエラの民主主義の復興、人道危機の緩和、連日のように同国を出ることを強いられている人々の帰還のために力を合わせる必要がある。

カ:気候変動に対しては、各国が持つ能力とリソースで即時又は長期に対処しつつ、世界で協働して取り組むべき。

キ:パラグアイは戦争の放棄及び紛争解決への平和的手段の利用とともに軍縮・不拡散の責務を宣言する。

ク:パラグアイは国連総会の強化及び国連改革を支持。安保理改革を擁護する 各国に加わる。

#### (6) リーバス外相の国連総会における会談他

23日から30日にかけて、リーバス外相は国連総会における会合出席及び各国・機関との会談を行った。リーバス外相は、PROSUR会合、米州相互援助条約(TIAR)加盟国外相会合、SDGサミット、第18回内陸開発途上国(LLDC)外相会合に出席した。また、シンガポール、パナマ、セルビア、ユダヤ人組織、モンゴル、コロンビア、サウジアラビア、マーシャル、トルコ、カタール、ジョージア、パレスティナ自治政府、エクアドル、インド、国連食糧農業機関(FAO)、モザンビーク、グアテマラ、ア首連、キューバ他とも二者間会談を実施した。

# 3 要人往来

(1) 来訪

● イバンカ・トランプ米国大統領補佐官、サリバン米国国務副長官(公式訪問)

#### (2) 往訪

- リーバス外相、伯・ブラジリア(公式訪問)
- リチ農牧相,伯・サンパウロ(果物・野菜集積所視察)
- ロメロ女性相, 米国・ワシントン DC (2019 Citizen Clinic Security 参加)
- クラメル商工相,伯・ブラジリア(自動車協定に関する二国間協議)
- リオス司法相(当時), チリ・サンティアゴ(地域における無国籍者及び難民認定 条件に関する講習会)
- リャノ国会議長、米国・NY、ワシントン DC (Concordia Summit フォーラム、ビル・ ゲイツ基金視察他)
- ベラスケス副大統領、アキノ国家情報庁長官、アレギ マネーロンダリング対策庁 長官、米国・ワシントン DC (米財務省及び司法省関係者と今年11月に実施され るマネーロンダリングに関する金融活動作業部会のパラグアイ評価に関する事前 打ち合わせ)
- リーバス外相、米国・ニューヨーク(国連総会出席、各国代表と二国間会談)
- ウィンス公共事業相、パナマ・パナマシティ(パナマ・パラグアイ商工会議所にて

官民連携に関する講演)

- ペラルタ情報通信相, 亜・ブエノスアイレス(ラテンアメリカに係る情報アクセス 及び通信開発研究所主催イベント出席)
- ロペス財相, 米国・ワシントン DC, ニューヨーク (IDB 財務大臣会合, 経済学者と 面談)
- クラメル商工相, ボリビア・サンタクルス (第 44 回 EXPO CRUZ 2019 出席)
- マッソレーニ厚生相、米国・ワシントン DC (第 57 回パンアメリカン保健機構理事会会合及び第71回世界保健機構地域委員会会議出席)